

令和 7 年 7 月 10 日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～ 令和 7 年 7 月 24 日に予定している津波情報等改善に係る運用変更の一部延期及び技術情報の修正について ～
(配信資料に関する技術情報 626 号、令和 7 年 6 月 24 日付配信資料に関するお知らせ関連)

気象庁では、障害により津波を観測できなくなっている観測点があった場合に、津波情報において新たに「欠測」と記載してお知らせするなど、地震・津波関連情報等の電文の一部運用変更を令和 7 年 7 月 24 日に行います（配信資料に関する技術情報第 626 号、令和 7 年 6 月 24 日付配信資料に関するお知らせ参照）。

当該運用変更に伴い、津波情報（VTSE51）の本文部（Body 部）の MaxHeight 要素下の子要素 Condition に、“微弱”、“観測中”または“重要”と併記して“欠測”が出現する場合があります。このうち“微弱”または“観測中”と“欠測”を併記する運用についてのみ、適用開始時期を令和 8 年 1 月以降にすることとしました。具体的な適用開始時期は決まり次第お知らせします。

また、「配信資料に関する技術情報第 626 号」を以下の通り修正し、「地震火山関連 XML 電文解説資料」の一部記載を更新いたします。内容は以下の通りです。

記

別添資料 2 「地震火山関連 XML 電文解説資料」において、以下の通り修正。

Ⅱ. (i) ア. (イ) 津波情報

1-1-2-2-2. MaxHeight【津波の最大波（観測値）】（0 回/1 回）

(修正前)

子要素 Condition に複数の内容を記載する場合は、空白（全角文字）を挿入して併記する。

↓

(修正後)

なお、“微弱”、“観測中”又は“重要”は、それぞれが同時に子要素 Condition に出現することはないが、いずれも“欠測”と同時に子要素 Condition に記載される場合がある。子要素 Condition に複数の内容を記載する場合は、空白（全角文字）を挿入して併記する。

(追記)

事例 7 (子要素 Condition に複数の内容を記載する場合)

＜内容省略＞

事例 8 (子要素 Condition に複数の内容を記載する場合)

＜内容省略＞

以上